

定例記者会見

令和6年8月9日（金）13時30分

- 1 市政の動向
- 2 主な議案等のポイント
- 3 令和6年度 第3回補正予算のポイント



(1) 薩摩川内市誕生20周年記念川内大綱引重要無形民俗文化財指定記念イベント「川内大綱引を未来へ“綱”GO！」

6月30日に薩摩川内市誕生20周年記念市主催事業として、川内大綱引重要無形民俗文化財指定記念イベント「川内大綱引を未来へ“綱”GO！」を開催しました。

約500人の来場者を迎え、川内大綱引の価値や魅力を未来へ“綱”ぐイベントとして、映画「大綱引の恋」の特別上映、基調講演、パネルディスカッションなどを行い、太鼓体験や綱練模型などの展示コーナーを設けました。



(2) 川内原子力発電所の安全な運転管理等に係る要望

7月3日、川内原子力発電所を訪問し、「川内原子力発電所の安全な運転管理等に係る要望」を行いました。

<要望内容>

- 1 川内原子力発電所の安全性向上に不断に取り組むとともに、安全な運転管理の徹底に最大限注力をする事。
- 2 令和6年能登半島地震など、国内外において新たな知見が判明した場合は、安全性向上に向けた対応に積極的に取り組むこと。
- 3 使用済核燃料処理など核燃料サイクルの早期実現に向けて真摯に取り組むこと。
- 4 原子力発電に対する市民の不安払しょくのため、積極的な情報公開と分かりやすく丁寧な説明をすること。



(3) 「結 Line こしき」の命名・進水式開催

7月11日、フェリーニューこしきの代替船「結 Line こしき」の命名・進水式が、広島県尾道市の内海造船株式会社瀬戸田工場にて開催されました。

命名・進水式では、ご命名、点鐘^{てんしょう}、支綱切断^{しこう}などが行われ、「結 Line こしき」の誕生をお祝いしました。

＜今後の予定＞ 令和7年2月 竣工
令和7年3月 就航



(4) 薩摩川内市誕生20周年記念「薩摩川内ファンデー」

7月21日に薩摩川内市誕生20周年記念市主催事業として、日比谷ゴジラスクエア及びかごしま遊楽館（東京都千代田区有楽町）で「薩摩川内ファンデー」を開催しました。

約3,000名の来場者を迎え、特産品の販売や抽選会・シールラリーなどの催しの他に、メジャーリーグのホームランセレブレーションで有名となった兜の展示・試着体験や甕ミュージアムの恐竜化石の展示などを行い、好評を博しました。



(5) 川内宮之城道路決起大会

8月3日、川内宮之城道路の早期実現を国県等に強くアピールするため、地元選出の国会議員や地元住民など、関係者約700人参列のもと、川内宮之城道路決起大会を、本市共催のもと川内宮之城道路建設促進期成会の主催により開催しました。



(6) 共働き・子育て世代意見交換会

少子化対策・子育て支援の促進並びに働きやすい職場環境の整備に向けた取り組みの一環として、今後の施策に反映させるため、市の女性職員や共働きで子育てをしている女性と意見交換を行いました。

- ＜意見交換＞
- ①テーマ：仕事と子育てが両立できる職場環境の整備
期 日：8月5日
対 象：市役所女性職員
 - ②テーマ：子育てと仕事の両立を実現するために必要なこと
期 日：8月8日
対 象：共働きで子育てをしている女性



(7) 薩摩川内港ポートセミナー in 東京

8月1日、「薩摩川内港ポートセミナーin東京」を開催しました。

薩摩川内港の更なる利用促進及び本市への企業誘致を図るとともに、地域産業の発展に繋げるため、船社、商社、製造業、物流業などの関係企業を招き、薩摩川内港の物流サービス並びに薩摩川内市の産業戦略や産業振興の取り組みなどをアピールしました。



(8) 川内港にガントリークレーン設置へ！県整備方針表明

8月8日、鹿児島県知事に対し、川内港唐浜地区国際物流ターミナルの早期整備に関する要望を実施しました。

船舶の大型化に対応した航路に選ばれるためにも、荷役の効率性などの観点からガントリークレーンの必要性を説明し、改めて川内港への早期設置を要望しました。

本市の要望を受け、鹿児島県知事から「令和9年度末までにガントリークレーンを設置する方針」との発言がありました。



2 主な議案等のポイント

議 案 合計 18件

- | | | |
|---|---------------|-----|
| 1 | 一般議案 | 11件 |
| 2 | 令和6年度補正予算関係議案 | 7件 |

報 告 合計 2件

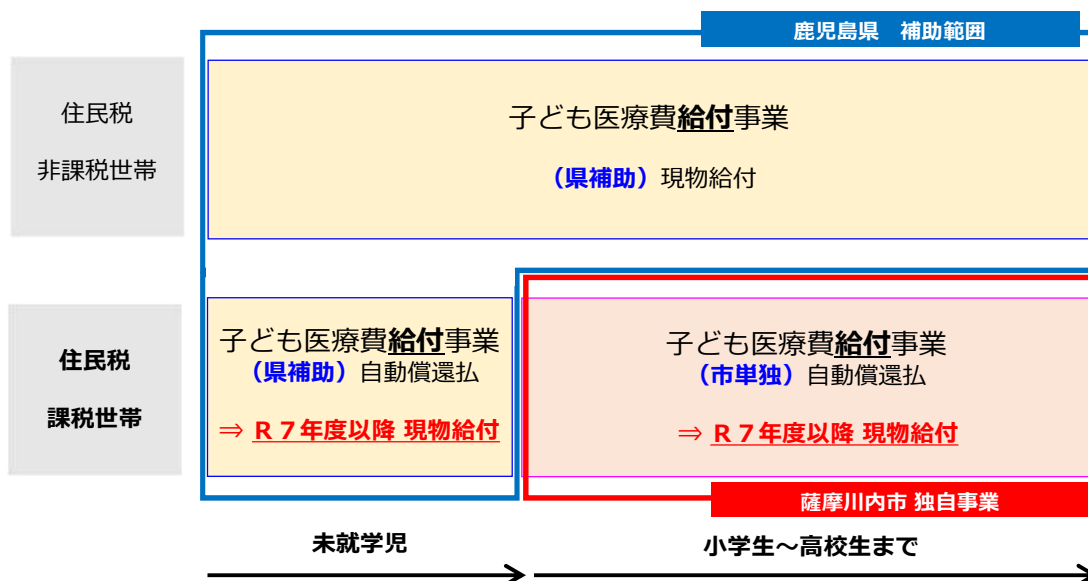
- | | | |
|---|---------|----|
| 1 | 専決処分の報告 | 2件 |
|---|---------|----|

議案第73号

薩摩川内市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する 条例の制定について（子ども医療費の窓口負担ゼロへ）

子ども医療費に係る医療費助成について、医療機関等での窓口負担を必要としない制度の対象者の範囲を、市独自に18歳以下のすべての子どもに拡大しようとするもの（令和7年度開始予定）

<子ども医療費給付の概要>



3 令和6年度 第3回補正予算のポイント



○一般会計

- ・補正額 10億2886万2千円
- ・補正後の予算額

598億4,666万7千円

(前年度同期比 3.3%増)

(1) 遊休公共施設等増築及び改修助成事業【追加計上】

遊休公共施設等利活用促進条例に基づき、閉校跡地を利活用する事業者に対して、遊休公共施設等増築及び改修助成金を交付します。

<旧藤川小学校の利活用事業の概要>

○事業内容

- ①事業名：総合福祉事業
- ②事業目的：東郷町藤川を拠点とした地域に根差した総合福祉事業を推進する。
- ③事業範囲：総合福祉事業（福祉タクシー事業、介護保険事業など）の事業所、SOHO的貸事務所、スポーツヘルスケア事業（委託事業）で利用。

○事業者の概要

- ①事業者名：フラワーヒルズ株式会社
- ②所在地：霧島市隼人町
- ③目的：各種保険代理店業務、企業型保育園等の経営・運営、福祉タクシーの経営、介護保険・障害者総合支援法に基づく各種事業等

<事業費> 3,680万円

事項名：財産一般管理費（担当課：財産マネジメント課）

(2) 保育所等給食支援事業【新規】

物価高騰等に直面する子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、栄養バランスや量を保った従前どおりの給食等の実施が確保されるよう、保育所等に対して、必要な経費を支援します。

＜対象施設＞

保育所、認定こども園、地域型保育事業所、私立幼稚園（45施設）

＜事業費＞ 4,208万6千円

事項名：児童福祉管理運営費（担当課：子育て支援課）

(3) 放課後児童クラブ施設整備事業【追加計上】

子ども・子育て支援事業計画に基づく放課後児童クラブについて、令和7年度からの受入体制強化に向けて、必要な施設整備費を補助します。

＜施設整備＞ 放課後児童クラブの新設 1件

＜事業費＞ 1,200万円

事項名：児童館費（担当課：子育て支援課）

＜関連＞ 放課後児童クラブ設立支援事業【新規】

放課後児童クラブ新設に伴い、備品等を購入する経費を補助します。

＜事業費＞ 100万円

事項名：児童館費（担当課：子育て支援課）

(4) 骨髄等移植ドナー支援事業【新規】

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄等の提供を完了したドナー及びドナーが勤務する事業所に対して助成します。

<助成内容>

- ①ドナー：骨髄等の提供に要した日数 × 2万円
- ②事業所：雇用するドナーが骨髄等の提供に要した日数 × 1万円
- ※①、②とも上限7日

<事業費> 63万円

事項名：保健衛生一般管理費（担当課：市民健康課）

(5) 就農者育成拠点施設整備支援事業【新規】

農業就業者の人材確保・育成や農業振興を図るための拠点施設として、公益社団法人薩摩川内市農業公社が農業研修事業を行う上で必要な施設整備等に対して、補助します。

<整備箇所>

旧鹿児島県農業開発総合センター果樹部北薩分譲跡地

<整備等の概要>

雨漏り修繕・壁クロスの張替え、トイレ・浄化槽修繕、空調設備更新、水道配管・メーター移設など

<事業費> 1,226万4千円

事項名：農業総務費（担当課：農業政策課）

(6) 第13回全国和牛能力共進会出品牛造成推進事業【新規】

2027年に開催される第13回全国和牛能力共進会（北海道大会）で、出品区分の第6・7・8区の鹿児島県の候補種雄牛^{しゅ ゆう ぎゅう}3頭のうちの1頭として、本市種雄牛管理者所有の「華勝栄」^{はな かつ さかえ}号が選抜された。

3年後の本大会出場へ向け、鹿児島県の代表となるためには、多くの産子が造成される必要があるため、指定交配から出荷までの経費の一部を助成します。

<助成内容>

育成経費の一部助成：1頭当たり3万円（70頭分）

<事業費> 210万円

事項名：畜産振興育成事業費（担当課：畜産営農課）

(7) 地域経済特別支援事業【新規】

地域経済の振興を図るため、川内商工会議所が実施する消費喚起事業を補助します。

<消費喚起事業の概要>

実施主体：川内商工会議所

概 要：参加店舗で1,100円（税込）買い上げごとにスクラッチカードを1枚配布し、そのうちの当選カードがそのまま商品券となり、参加店舗で利用できる。

参加店舗：約150店舗

実施期間：令和6年12月1日～12月31日

<事業費> 500万円

事項名：地域経済事業費（担当課：経済政策課）